



早朝、トマトの樹に葉露が上がっている。これがとても大切なこと（7月4日、朝5時、2段果房開花）

芯を見て 夏秋トマトの生育診断

春植えの夏秋トマトは秋植えの抑制に比べると生育スピードが早く、梅雨の日照不足、真夏の猛暑と、激しく天候が変わるなかでの栽培となる。つねに樹を見ながら管理しないと2～3日で生育がすぐに変わってしまう。今回は青森県の平均反収が8tの中、毎年12tくらいとる桑田税さんの基本的な樹の見方を教えてもらいました（品種は桃太郎エイト）。 撮影:赤松富仁



葉色を見る

葉露を見る

どこを見るかって？

私は上位葉(上から40cmぐらい)を見るよ。

上が淡い色になってるべ。

中間の層は少し緑が濃くて、下はもっと濃い。

この状態でずーっと持っていければ

いいわけよ。あとはとくに芯の様子。

チェックポイントは葉色と葉露と

葉の角度とねじれかな



桑田税さん



淡い色(上位葉)

やや緑が濃い

緑が濃い

トマトの生育診断は ここを見る！

(5月27日、2段果房開花)

葉の曲がりやねじれを見る



▶定植して2カ月たったハウス。
7段果房開花。朝5時、ハウス
全体を見て葉色をチェック。
ちなみに、桑田さんは1段目が
3個(M~L)、以降はだいたい
4個(M~L)ずつ13~14段ま
でとっていく(撮影は7月4日)

葉色を見る——健康チェック①

トマト

生長点の色が淡くて黄色であれば健康。もし、黒っぽい場合は水分不足かチッソ過剰とみる。「どんな植物でも健康だったら同じだろう。ほら、外の草をみればよくわかる」

外の草

葉脈にそって色が淡い

葉先は色が濃い

「生長点から3枚目くらい(開花果房付近)の展開しきった葉の色も大事。葉脈にそって色が淡くて葉先がやや濃い。このコントラストが大事。ハウス全体を見渡したときに色がパワーっと見える。これが、肥料切れで水分が多いときは淡すぎて色がスカッと見えるし、チッソ過剰で根傷みしていると黒っぽく見えるんだ。それと葉面がゴツゴツしてるだろう。肥料切れするとツルツルになるんだよ」

葉露を見る——健康チェック②



◀若い樹は、樹勢もいいとかなり下のほうまで葉露がつく
(2段果房開花時)



トマト

トマトの葉露はなんだか神秘的

外の草にも同じように葉露が付く

外の草



葉露は大事だよ。
朝5時にハウスに来て葉露が上がっていれば、
ちゃんとして根が動いている証拠。
夜に風が吹いた日は上がらないけど、
風がなくて日中と夜の温度差があるときは必ず上がる。
3段開花までは樹全体につくこともあるけど、
5段果房開花以降は上のほうにポツポツ付いていけば、
それもいい状態。もし、葉露が付かないときは
外の草を見るんだ。草に葉露があるのに
トマトにないときは樹がよかしい証拠。
ただ、葉露は朝早く来て、しっかり
観察しないと見えないよ

葉の曲がりとねじれを見る——追肥診断



▲葉に湾曲があり葉先がねじれている。「ちょっと強めだけど、これくらいがちょうどいい」と桑田さん。ねじれが少し抜けてきたら肥料が欲しいサイン。ただ、夕方はずっとねじれるので、朝見ることがコツ



▲葉先のねじれがなく、まっすぐ伸びている。すぐに追肥が必要。さらに肥料が切れると湾曲もなくなり、ピンと上向きに立ってくる

その他にも…

開花果房から生長点の距離を見る

5段開花以降は開花果房から生長点までが13～15cmあれば正常な状態。もし短ければ水分不足とみる



葉長と茎の太さを見る



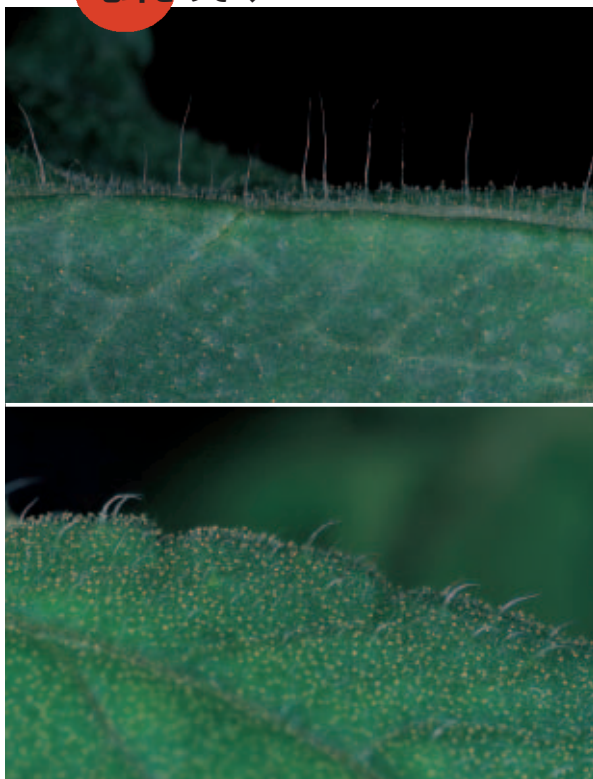
▼ 果実表面にほんの少し見える白いポツポツがシュウ酸カルシウム。「これが出ていないと1段飛んだ上の果房に尻腐れ果が出やすい」。ただ、白い点が多すぎると味が悪くなってしまうので石灰の入れ過ぎには要注意

果実を見る



▲ 開花果房下の葉長は約40cm。「夏秋トマトは葉をやや大きめにして、果実に少し日陰をつくってやれば日焼けしないですむ。葉がこの大きさだと茎の太さも15mmくらい。この太さですーっと持っていければ実もしっかりついて14段までとれる」

もうじき
毛耳をのぞく



▲葉の表面を拡大して見たところ。ひよろひよろと立って見えるのが毛耳。普及員の後藤敏美さんによると毛耳が立っているとき(写真上)は水を欲しがっている状態で、葉の表面が少しくすんで見えるとのこと

観察は必ず朝、決まった時間に

—— トマトの1日のリズム

7段果房開花時の同じ株の
生長点を1日追ってみた

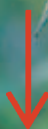


トマトはこうやって変化するから、
毎日見ると面白いんだよ。
でも、健康かどうかをちゃんと判断するには
朝、それも決まった時間にみないとだめ。
私の場合は毎朝5時にハウスに来て
トマトの顔を見るんだけど、
そのころが一番よくわかるんだ



朝5時

朝5時の生長点。葉が
カールして色が淡い



午前11時



▲午前11時の生長点。光合成するため
にカールしていた葉がだんだん開いてく
る（この日はあいにくの雨だったのでこ
の程度。晴れていればもっと開く）

▼夕方6時半の生長点。内側にギュッとカ
ールして色もやや黒っぽく見える。昼間、
光合成して溜めた養分を樹全体に転流して
いる姿



夕方6時半

